

※届出書は2部(正副)作成し届出
※修了証のコピーを添付

該当する方に✓を入れる

防火
防災 管理者選任(解任)届出書

届出日を記入

(宛先) 箕面市消防長

「作成(変更)」の該当する方に○、又は該当しない方を二重線で消す。同一の届出書で選任と解任を行うときはそのまま

年 月 日

住所 事業所(本社)の所在地
氏名(法人の場合は、名称及び代表者氏名)
電話番号

下記のとおり、
防火
防災

管理者を選任(解任)したので届け出ます
記

不明の場合は記載不要

管理権原の該当する項目に✓を入れる。

所在地 防火管理を行う事業所の所在地
事業所名を記入(例...会社、...マンション)
電話()

防火対象物	管理権原	<input type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原	複数権原の場合に管理権に属する部分の名称	
	用途*1	飲食店等	令別表第1*1	()項
	種別	<input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種		收容人員*1
	区分	名称		令別表第1 收容人員
	令第2条を適用するもの*2	(*同一敷地内に複数棟ある場合に記入) 例. 共同住宅棟		(5)項口 ○名
	令第3条第3項を適用するもの*2	複数権原の防火対象物で、乙種防火管理が適用できる部分がある場合は記入する。*不明の場合は記入不要		()項

【甲種とは...】
特定用途で延べ面積300㎡以上
非特定用途で延べ面積500㎡以上
※その他は乙種に該当
※不明の場合は記載不要

防火選任	氏名(フリガナ)	選任される防火管理者の氏名等を記入
	住所	選任される防火管理者の住所を記入
	選任年月日	防火管理者に選任される日を記入 年

防火管理講習修了証に記入されている種別に✓を入れる

地位	役職名(店長、課長等)、所有者等 ※管理監督的な立場である事
別	<input type="checkbox"/> 防火管理 (<input type="checkbox"/> 甲種(<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習) <input type="checkbox"/> 乙種) <input type="checkbox"/> 防災管理(<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習)

講習機関	講習を修了した機関を記入 例) 箕面市
修了年月日	年 月 日

甲種防火管理講習を修了した場合は✓を入れ、例のとおり記入。

他	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第(1)号(イ)修了証番号 <input type="checkbox"/> 令第47条第1項第()号
	<input type="checkbox"/> 規則第2条第()号 <input type="checkbox"/> 規則第51条の5第()号

解任	氏名	解任される防火管理者の氏名を記入
	解任年月日	防火管理者を解任される日を記入 年 月 日
	解任理由	例. 人事異動、退職等を記入

その他必要事項	
受付欄*3	経過欄*3

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
3 ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
4 ※2欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあつては管理権原に属する部分ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。
5 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあつてはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。
6 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあつてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火及び防災管理に必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。
7 防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
8 ※3欄は、記入しないこと。